

第4分科会 “なぜ自立活動なのか”を考える ～実践と理論から探る自立活動の本質と未来～

大阪府教育センター カリキュラム開発部 支援教育推進室

多様な教育的ニーズへの対応が求められる今、個別の目標に応じた支援を行う自立活動の重要性が高まっています。

本分科会では、大阪大谷大学 小田 浩伸 教授による御講演と府立支援学校による自立活動の取組みの実践発表を通して、実態把握から目標設定、指導・支援、評価に至るまでのプロセスを整理し、実践と理論の両面から自立活動の意義や役割について改めて考えていきます。

報 告

校種を越えてつなぐ 自立活動実践調査・研究事業

— 市町村立学校と府立支援学校の協働による指導力向上モデルの構築 —

大阪府教育センター 指導主事

講 演

小田 浩伸（大阪大谷大学 教授）

実践発表

府立東淀川支援学校